

非破壊検査技術者（NDI-UT 資格）の認証制度の改定について

一般社団法人日本非破壊検査協会が認証する UT 資格（レベル 1～3）は、JIS Z 2305（2013 年改定）に基づき認証制度が改定され、2015 年秋期から運用される予定です。

主な改定内容は【別紙】の通りです。

については、以下の通り、UT 関連資格の受験スケジュールをご紹介しますので、早めの対応をご検討下さい。

1. 「NDI-UT 資格」の受験機会について

現行制度は下表の日程で行われます。新制度（網掛）の日程、会場等は未定です。

なお、2017 年度以降の再認証対象者は、現行制度で受験することはできません。

		2015 年度		2016 年度		2017 年度	
		春期	秋期	春期	秋期	春期	秋期
新規	受験申請	1/下～2/上		新制度 (日程・会場は未定)			
	筆記試験	3 月下					
	実技試験	5/上～6/下					
再認証	受験申請	1/下～2/上	7/下～8/上	2015 年度 春期と同じ	2015 年度 秋期と同じ		
	再認証試験	3 月下	9 月下				
認証日		2015. 10. 1	2016. 4. 1	2016. 10. 1	2017. 4. 1	2017. 10. 1	2018. 4. 1

2. 「建築鉄骨超音波検査技術者資格」の取得について

この機会に「建築鉄骨超音波検査技術者資格」の取得をお勧めします。

なお、「建築鉄骨超音波検査技術者資格」制度では、「NDI-UT 資格」取得が新規受験者の条件となっていますが、「建築鉄骨超音波検査技術者資格」取得後の更新・継続時には「NDI-UT 資格」保有を条件としておりません。

		2015 年度		2016 年度		2017 年度	
		春期	秋期	春期	秋期	春期	秋期
新規	受験申請	5/上～6/上		2015 年度 と同じ		2015 年度 と同じ	
	筆記試験	7/中					
	実技試験	9/中～11/下					
更新	受験申請	8/上～9/上		2015 年度 と同じ		2015 年度 と同じ	
	更新試験	9/中～11/下					
登録日		2016. 4. 1		2017. 4. 1		2018. 4. 1	

【本件に関する問合せ先】

一般社団法人全国鐵構工業協会 技術部（担当；高野、斎藤）

E-Mail gijutsu@jsfa.or.jp TEL 03-3667-6501（代）

非破壊検査技術者（JSNDI-UT資格）認証の改定について

平成26年9月26日

区分	項目	現 行	改 定 案	受験者の負担
新 規	新規試験の再試験 (レベル1,2)	・ 筆記試験（一般試験、専門試験）合格のみ実技試験の受験可 ・ 実技試験不合格の場合、実技試験のみ再試験 ・ 80%以上	・ 筆記試験（一般試験、専門試験）及び実技試験を個々に可否判定。不合格となった試験のみ再試験（検討中） ・ 70%以上	軽減・過重
	実技試験の合格点 (レベル1,2)	・ 1回	・ 2回まで	軽減・過重
	実技試験回数 (レベル1,2)	・ 2体（垂直・斜角）	・ 3体（垂直・斜角・検討中）	軽減・ 過重
	再認証試験の内容 (レベル1,2)	・ 筆記試験	・ 実技試験（3体；検討中）	軽減・ 過重
再 認 証	再認証試験の合格点 (レベル1,2)	・ 80%以上	・ 70%以上	軽減・過重
	受験回数 (レベル1,2)	・ 4回まで (有効期限の2年前から有効期限までの4期に4回)	・ 3回まで (同一期内に3回)	軽減・ 過重
共 通	試験開催地	・ 全国主要都市10会場	・ レベル1で4会場、レベル2で6会場を予定。ただし、再試験会場については検討中。	軽減・過重
	受験料等 (消費税含まず)	・ 受験料 ￥12,757 ・ 認証申請料 ￥10,000 ・ 更新料 ￥5,000	・ 受験料 ￥17,000 ・ 認証申請料 ￥13,000 ・ 更新料 ￥7,000	軽減・ 過重

移行 期間	新規試験及び新規再試験
	・ 新規試験は2015年秋季より実施 ・ 2015年秋季からは現行制度による再試験を行わない。
	再認証試験と再認証再試験（10年毎） ・ 再認証試験及び再認証再試験は2017年春季より実施 ・ 再認証再試験は2016秋季まで現行制度で行う。

※詳細情報は、一般社団法人日本非破壊検査協会ホームページ（<http://www.jsndi.jp/>）をご覧ください。